

海水流入農地の広域調査（堆積泥土調査）

津波による堆積層の量や堆積泥土中の重金属等に関する情報

調査の背景

- ・津波による堆積物には海底底質土混入による重金属等の汚染が懸念された。
- ・堆積厚5cm以上の場合は、除塩対策工事で堆積物は除去される。
- ・堆積厚5cm未満の場合は除去が難しいため作土へ鋤き込んだ場合の影響が懸念される。

調査結果の内容

宮城県内津波被災農地 435点を調査(平成23年5月)
(堆積泥土が確認された348点から泥・砂の層別に採取)

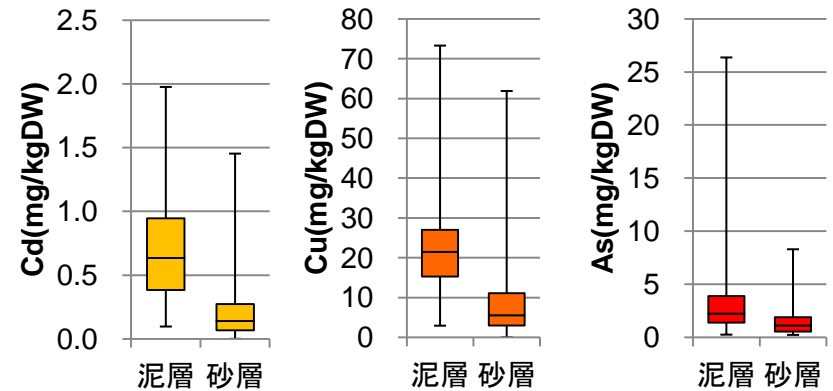
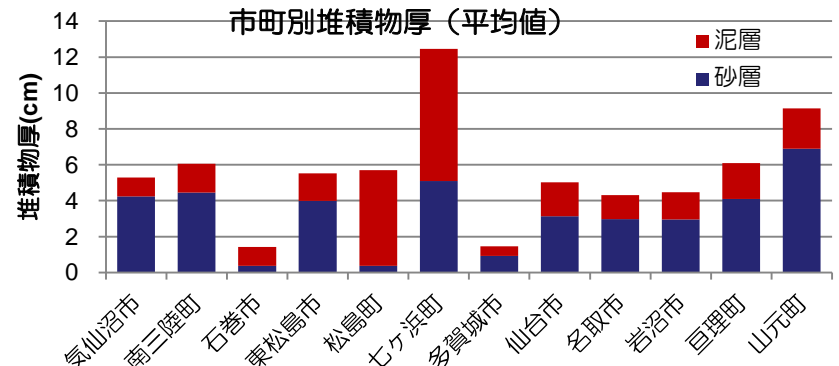


農用地土壌汚染防止法による規定

カドミウム (Cd)	銅 (Cu)	ヒ素 (As)
産米中0.4mg/kg 土壌の規定なし	125mg/kg	15mg/kg

期待される効果

県内の津波堆積泥土はECが高く除塩は必要であるが、重金属については作土に鋤き込んで問題ないレベルである。



- ・重金属は泥層の方が高い
- ・ほとんどの地点で問題のないレベル